能登香の里
あわい村
No. 88
発行
令和３年８月１０日
粟井地区自治振興協議会
事務所：福祉センター
７６－０３３４
AWAIMURA.COM

粟井地区小野区女性防火クラブ結成式

美作市で江見、英田に次いで三団体に！【七月十八日】

■小野区女性防火クラブ設立総会

一時三〇分より設立総会があり、黒澤小野区長（準備会代表）より、当日までの経過説明と事前に行われていた規約等総会の決定事項の報告がありました。会員数は51名であること、各小字の班長紹介、設立の目的は**「家庭における火災予防の普及徹底を図り、併せて地域の自主防火・防災体制の確立に寄与する目的とする。」**などが報告されました。

また、令和に入り粟井地区では5件の火災があり、専門家としての知見に富んだ分析も報告されました。百聞は一見にしかず、百見は一験にしかず、長期の現場から得た経験は何よりの財産です。防火・防災の方向性を暗示するものでした。

■小野区女性防火クラブ結成式

総会に引き続き、大勢の消防関係の来賓出席の下、結成式が行われました。美作市消防本部との強い繋がりが感じられ、頼もしいものでした。

最初に女性防火クラブ副会長、梅澤とし子氏が開会挨拶、続いて3人の来賓祝辞がありました。

引き続き、美作市女性防火クラブ連絡協議会会長・山本文子氏の講演がありました。内容は、自身が長年続けてこられた防火・防災活動に関する報告でした。

最後の閉会挨拶は、もうひとりの女性防火クラブ副会長・岡田千代香氏がされました。準備が行き届き素晴らしい結成式でした。この日までの執行部の協力体制も参考にすべき点でした。

プロジェクターでの講演会の様子

今年七月三日、熱海で大規模土石流が発生し、多くの犠牲者がでました。未だ行方不明者が多数おられます。本当に痛ましい出来事でした。さらに違法な盛り土による人災ではないか、という報道が悲しみをより深いものにしています。

粟井地区では七月十六日の大雨で、五箇所の田の畦畔の崩れ、一箇所の河川のせき止めによる土砂災害が発生しました。

粟井地区には、消防長や消防署長経験者、多数の分団長経験者がおられます。これらの人は、「自主防火・防災体制」の確立には欠かせない人材です。現場を分析し、経験値から割り出したより効果的な対応を活かすことが求められます。

粟井地区社会福祉協議会

【七月二十八日】

第二回粟井地区福祉会議の議題は、九月二十六日に計画していた**「第八回ふれあいの集い」**の開催についてでした。コロナウイルス感染症の再拡大が危惧されている現状での開催は中止した方がいいとの意見が多数を占め、**本年の開催は中止**と決まりました。何でも中止は良くないとの意見から、慎重に検討しましたが、具体的で有効な実施方法が見つからず中止となりました。

福祉講座と認知症の研修会は十一月に同時に行うことが決まりました。

粟井地区自治振興協議会

【八月　六日】

会議では次のことが決まりました。

■環境整備作業
日時：9月19日(日)7時30分～
作東老人福祉センター小房・梶原・小野
能登香の里小房　粟井中・鷺巣
旧粟井小学校　スポーツ振興会

■令和三年度行政懇談会
昨年同様代表者で行う。
各区の要望事項は区長が集約する。

■「花いっぱい運動」
秋に花の注文を取り一斉に実施する。

■「今野尚美」ピアノ演奏と絵本の読み聞かせ
日時：11月11日(木)旧粟井小学校体育館

■美作市の歩こう会「わがまちウオーク」
日時：11月7日(日)旧粟井小学校集合
コース　旧粟井小学校→弘法山→能登香の里小房→八幡神社→旧粟井小学校

粟井地区村創りの会

【七月二十一日】

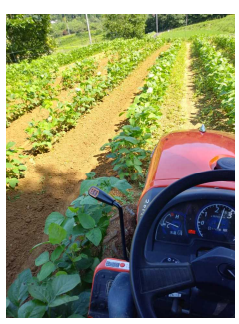
■美作市エゴマ生産部会総会

美作市エゴマ生産部会が立ち上がりました。目的は「エゴマの生産及び販売を通じ、美作市の魅力を広く市内外に発信するとともに市民が健康で幸せな生活を目指すことを目的とする。」（規約より）総会では、会長に「自然を食べて健康会」の東芳朗氏、副会長に「粟井エゴマの会」の春名克明氏を選出しました。

この日は、美作市より農業政策課の竹脇氏を招き、今後の活動計画等を協議しました。目的に賛同する人なら、入会は誰でも出来ます。美作市と協働で市民の健康を目指します。入会希望は「粟井エゴマの会」まで。

■大豆畑の中耕

大豆畑の中耕を行いました。今後は、大豆と大豆の間の草刈りです。



赤ちゃんが誕生しました。おめでとうございます。

［彩笑ちゃん兄弟］

［粟井中］
有友裕亮・美里さん夫妻に次女彩笑ちゃんが誕生しました。
お子様の健やかな成長をお祈りします。

美作市立作東図書館より

８月より美作市移動図書館「ぶっくる号」の定期巡回の時間が変わります。
■旧粟井小学校：第２と第４土曜日
１０時～１０時30分に変更
問い合わせは作東図書館0868－75－0007

［編集後記］　小野区における「女性防火クラブ」の結成は、多くの点で画期的な出来事となりました。結成までの様々な準備や他機関との調整、執行部内での協議、全てが初めてのことで苦労があったことでしょう。この組織が有効に機能し、それぞれが責任を分担し持続可能な組織に育っていくことを願います。さらに、これを機会に粟井地区全体の防災意識が高まることでしょう。梶原区の消防団再結成と併せて粟井地区での防火・防災を再認識する出来事となりました。